◆船橋市議会議員　ながの春信　市議会レポート　令和４年６月１日発行　第17号

船橋市議会議員

ながの春信（長野 はる のぶ） Vol.17

地元 前原・津田沼 からパワフルに発信します!!

令和４年第１回市議会定例会が終わり、皆様からお預かりした税金2,304億4千万円の使途について審議しました。行財政改革の集中取組期間（令和１年・２年）を通じ、ゴミ収集回数の削減（週３回➡２回）、敬老行事交付金・敬老祝金の縮小、有価物・資源ごみ回収費の廃止検討など皆様の市民生活に直接影響を及ぼす財政改革を経て、令和３年度に「事業の検証と見直し」の中で、建替事業であった東部公民館を改修事業へと政策変更するに至りました。令和４年度は、行政組織の人員配置、公共施設の最適化をはじめ、オンライン申請での業務効率化を図り、さらなる行革へと進みます。

（2月15日～3月25日）令和４年 第１回市議会定例会にて
東部公民館 事業計画見直しが公表されました。

建替事業 から 大規模改修事業へ 政策変更 となります

令和４年度船橋市一般会計予算より

20,262千円
設計委託費が支出されます

東部公民館　大規模改修　18,763千円

津田沼出張所改修　1,499千円

今後のスケジュール（予定）

令和４年				令和５年	
4月開催	5月開催	6月	9月～10月	2月	10月～1年間
地元市民団体18団体による意見交換会	地元市民団体18団体による意見交換会	船橋市より設計業務を委託	工事予算算出	東部公民館大規模改修工事費等が市議会に提案（予定）	工事実施（予定）※工事期間中東部公民館の閉鎖

東部公民館　意見交換会18団体

No.	団　体　名	No.	団　体　名
1	前原自治連合協議会	10	前原睦自治会
2	前原地区社会福祉協議会	11	船橋市聴覚障害者協会
3	船橋市民生児童委員協議会前原地区	12	船橋市視覚障害者協会
4	前原地区青少年の環境を良くする市民の会	13	船橋市身体障害福祉会
5	船橋市前原商店会	14	東部公民館利用者連絡協議会
6	前原小学校PTA	15	前原地区スポーツ推進委員会
7	中野木小学校PTA	16	船橋市赤十字奉仕団前原分団
8	前原中学校PTA	17	船橋市消防団第13分団
9	船橋市青少年相談員連絡協議会	18	近隣保育園

東部公民館大規模改修工事設計業務に際し、市民の皆様よりご意見を募集しております。改修後は今後、約20年間利用できる施設となります。

４月･５月に行政と地域市民団体約18団体により行政との意見交換が行われました。皆様からのご意見については直接私が行政へ届けます。

※右記のハガキ又はメールにて承ります。Email：harunobu@choshunkai.jp

キリトリ

郵便はがき

274-8790

料金受取人払郵便

船橋東局承認

135

差出有効期間
令和５年６月
30日まで

船橋市前原西2-21-13 2階

ながの春信（はるのぶ） 政務事務所 行

ご意見などございましたら、どうぞご記入下さい。

新型コロナウイルス感染症対策 ８項目の要望を松本尚衆議院議員に提出。

（令和３年12月27日）

千葉県13区（一部船橋市）**松本　尚 衆議院議員**
（元）日本医科大学医学部救急医学教室教授
（元）日本医科大学千葉北総病院救命救急センター長

１．新型コロナウイルス感染症対策

（１）医療体制の充実

【課題】

●第５波の感染急拡大に伴い、本市の病床使用率は最大９９%以上となり、病床が逼迫したことで入院調整が困難となり、自宅療養者は最大で市内で１３００人を超えるまで増加した。現状の県における病床計画は、病院が確保できるとしている病床数の集計数であり、患者数の想定から病床数を算定し、確保病床の必要数を計画としていないなど実態と合っていない。確保病床数には計上されているが、実際に使用できない病床も県内他市ではあったため、第６波の備えとして病床数について必要数を精査し、実態と合った計画に見直す必要がある。また、十分な病床の確保が難しい場合は、東葛南部地域に臨時の医療提供施設を増設する必要がある。

●本市では、症状が悪化した自宅療養者のため、急遽、宿泊療養施設に臨時の酸素ステーションを設置するとともに、自宅療養者や往診医に貸出することのできる酸素濃縮装置の確保を行ったが、あくまで臨時の対応であった。酸素投与が必要な患者が入院できなかった、急変した患者の入院調整が迅速にできなかったなど患者に必要な医療が提供されなかったことを踏まえ、受けるべき医療を受けられる体制を整備する必要がある。

【要望】

① 次期の感染拡大に備え、都道府県が作成する「保健・医療提供体制確保計画」において、入院が必要な患者がスムーズに入院できるよう実態に即した病床を確保するとともに、入院が真に必要な患者が入院できるよう病床を効果的に運用できる体制を整備していただきたい。また、都道府県を支援するための支援計画を国が策定し示していただきたい。

② 第５波を踏まえ、本市を含む東葛南部地域において必要な病床数の算定根拠及び一般治療との区分け等の具体的な運用方法を示していただきたい。

③ 保健所設置市が、地域の実情（感染の発生状況及び必要な対策等）を踏まえた医療人材や病床の確保などを自前で行おうとする場合において、柔軟に活用できる予算の確保、財源の移譲などの財政的な支援を行っていただきたい。

（２）自宅療養者への健康観察について

【課題】

自宅療養者への健康観察については本来全員に毎日実施するところではあるが、本市では８月は多い日で自宅療養者数が１３００人を超え、全員に毎日実施することが困難となった。このことから、保健所内他課や庁内他課では、通常業務の見直しや縮小などを行い、総勢約９０人規模の応援職員等を動員して、多くの自宅療養者に対応した。一時期には、他市では公共施設の閉鎖はしていないが本市では閉鎖をするなど、市の業務遂行に影響を出してまで対応していたが、それでもすべての患者に毎日の健康観察を実施することが困難であったため、症状やリスク要因により毎日健康観察をする患者と発症日から７日目に健康観察をする患者に分けて対応することとしたが、多い時では１日約３００件の健康観察を行っていた。このような対応をせざるを得ない中で、保健所から連絡がこない患者から保健所の対応についての多くの苦情が寄せられ、それらの個別対応に通常業務を削ってかなりの時間を要した。

【要望】

① 今夏の自宅療養者の増大は、急速な感染拡大により病床が逼迫したことで入院調整が困難となったことが要因と考えられることから、臨時医療施設を含めた適切な病床数の確保を進めていただきたい。

② 保健所（市）で確保する労働力によって、保健所（市）毎に自宅療養者への対応が違うということは本来あってはならないため、あらかじめ国において今夏規模の感染拡大が生じた場合の自宅療養者の健康観察について実施方法等の方針を発出することにより、業務が逼迫した保健所において苦情対応も担う状況が減少するため、国が決めた方針（ルール）を国民に周知してもらいたい。

２．新型コロナウイルスワクチン接種

【課題】

追加接種用（３回目接種）のワクチンとしてファイザー社製とモデルナ社製を用いることとされ１・２回目と異なるワクチンでの接種（交互接種）が必要となる者が存在することとなる。

令和４年２月と３月に市町村へ配分するワクチンは約３，７００回分を配分するとあり、その割合は、ファイザー社製が約２，０００回分（５５%）、モデルナ社製が１，７００回分（４５%）となっている。２月と３月の接種対象者は、１・２回目接種を優先的に行った高齢者が中心となり、全国的にファイザー社製を用いて接種をしている。３回目接種では、交互接種による副反応を懸念してファイザー社製を希望する者が多数を占めることが想定されるが、国から供給されるワクチンが前述のとおりであると市民がワクチン選択をするとモデルナ社製が使用されないことから接種時期が数カ月後退することとなる。

【要望】

① 交互接種は原則希望者のみとすること。国では１・２回目の接種履歴が把握できていることからファイザー社製とモデルナ社製の接種実績から市町村へのワクチン配分していただきたい。

② 仮に①の対応ができない場合には、交互接種の効果や安全性を国の責任において国民へ広報を行い、選択することなく接種できる体制を整えていただきたい。

③ ファイザー社製のワクチンは、1億2千万回分の供給を受ける契約をしたと聞いているが、令和４年９月まで（国が示す追加接種実施期間）の供給スケジュールと都道府県ごとの供給量を早急に示していただきたい。

キリトリ

市政へのご意見・ご要望をお寄せください。

ご意見・ご要望者

フリガナ
ご氏名　　　TEL：
　　　　　　FAX：
ご住所（〒　　－　　　）

自由記入欄

キリトリ

会員専用 Facebookのご案内
船橋市議会議員 ながの春信 政務事務所
陳情・要望の進捗状況や完了報告を掲載しています。

アクセス

方法１
長野春信と友達申請
https://www.facebook.com/harunobu.nagano.3
「会員専用ページへ加入したい」とメッセージを入れてください。

方法２
既加入の会員様より招待を受ける。

～町会・自治会と共に歩む～

ご陳情・ご要望に基づき実施した例をご紹介します。

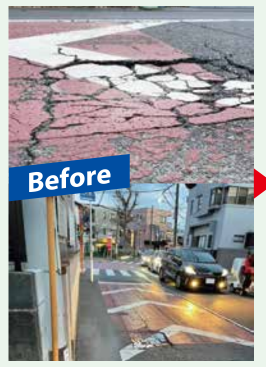
【薬園台高校付近　道路側溝（浄化槽・雨水排水）の機能不全】

296号線の一本奥、薬園台高校側の通りの側溝が沈下し、割れが生じていることで、浄化槽・雨水排水が地中に流れ込んでいました。この状態が続くと道路下の土が流され、道路陥没の原因となります。

【中台幼稚園前　道路陥没　アスファルト修繕】（中台町会）

国道 296 号線、道入庵入口から中台幼稚園方向に向かう道路です。写真のように道路が割れています。大型車、バスなども通行する交通量の多い道で、痛みが激しく、騒音・振動が大きく生じています。

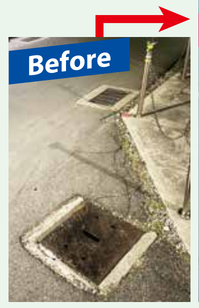
近隣からは家が揺れる、騒音がすごいとのこと。また、「速度落とせ」の看板も設置しました。後日道路上に標示も施す予定です。



【排水グレーチング蓋の交換】（海松台町会）

前面道路にある排水溝の蓋はかなり古いものなのでしょう。この蓋の穴に、高齢者が利用する杖が挟まったり、女性のヒールが挟まったりと、危険であるとご指摘を頂いておりました。

細網目のものと交換いたしました。



【国道296号線、JR線陸橋付近　振動・騒音対策】（前原西三会）

JR線陸橋付近にお住まいの方より、大型トレーラーが通過するたびに、大きな音と振動で夜も寝られない。というお話をいただきました。

陸橋部分は固い地盤支持層まで杭が到達しているので沈みこみが少ないのですが、道路部分は長い年月をかけて沈み込みが生じているのでしょうか。この部分に段差が生じることで、大型トレーラーが通り、騒音・振動が生じているものと考えられます。

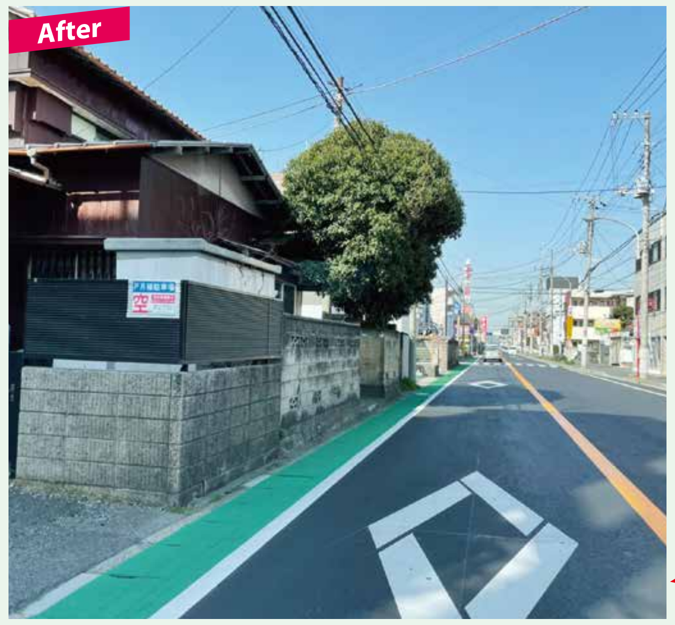
その段差部分をなるだけ平坦に仕上げるよう、再舗装をさせていただきました。

【抜け道道路　車両スピード対策・歩行者安全対策】（海松台公園前）

この道路は渋滞を避ける抜け道として車両の往来の多い道です。二宮小学校の通学路でもあり、歩行者自転車の往来も多いです。この車両スピード対策と、歩行者の不用意な飛び出しに有効な手段として、道路上に立体に見える路面標示を施し、運転者に障害物があるかのような錯覚を起こし、車両に注意を促す「イメージハンプ」を施工しました。また入口出口には「通学路」の路面標示、全てのT字路に優先道路を示すドット線を施すなど、車両、歩行者ともに注意を促しました。

【国道296号線（ロイヤルホスト前）アスファルト、舗装全面改修】（札場町会）

中野木交差点のロイヤルホスト前、国道296号線のアスファルトは、様々な工事の関係から、切断されたり、補修されたりの繰り返しで、凸凹が生じています。この凸凹部分に大型トラックが通過することで、振動が生じます。特に夜間はトラックもスピードを出すので、振動も大きく、近隣住民は夜も寝られないとのお声をいただいておりました。



【国道側溝のガタツキ、歩行危険個所の修繕】（宇津木堀東町会）

国道296号線、宇津木堀東バス停付近の側溝が、ガタついており、一方に重さがかかると、反対側が浮きあがり、危険な状態です。車が通るときだけでなく、歩行者の重みでもそのような状況が起きています。国道296号線と船橋市道がぶつかるT字路ですので、船橋市と千葉県（葛南土木事務所）での工事となりました。

【千葉銀行津田沼駅前支店横　道路陥没の緊急工事】（船橋市前原商店会•睦自治会）

1月4日の夕方に、突如道路が陥没したと連絡が入りました。朝出勤した時は何もなかったが、夕方退勤する際に、道路が陥没している。とのこと。

このようなケースは、上水道の継ぎ手から水が漏れて、アスファルト下の土砂を流してしまうことで道路陥没が起きるケースが疑われます。余り放置しておくと車両が通った時に合わせて崩れる危険があります。

【前原小学校前　新京成電鉄踏切　変形5差路安全対策】（睦自治会・前原親友会）

前原小学校通学路内で、とても危険と考えられる新京成電鉄踏切付近5差路。道幅が狭いうえ、朝の自転車と歩行者がごった返す中、子ども達が通学します。

この5差路は、八街の児童を巻き込む事故を受け、船橋市教育委員会の一斉点検で真っ先に指摘された場所です。

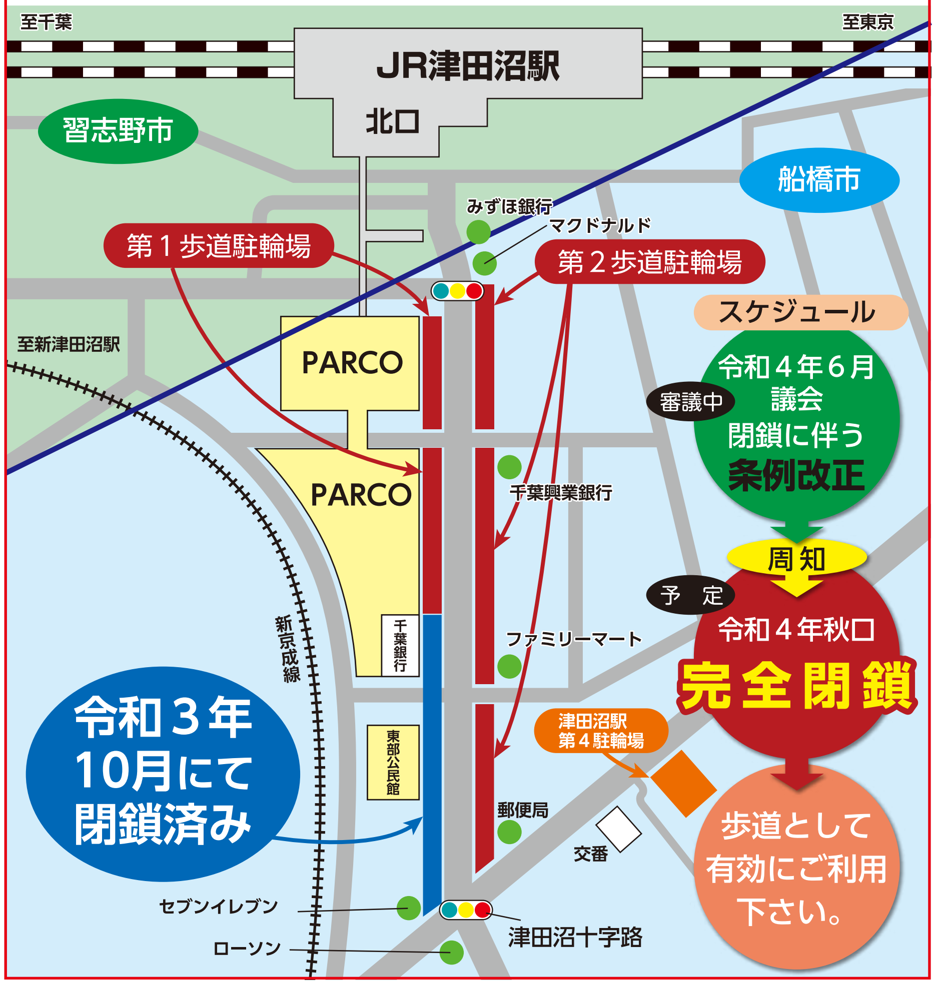
危険交差点を表すカラー舗装を再塗装することで、改めて交通ルールを守るよう促します。

JR津田沼駅 北口　歩道駐輪場

（令和４年５月23日～６月24日）

令和４年 第２回定例会において審議中！

歩道駐輪の完全閉鎖に向けて



ご意見・ご要望、市の施策に対するご質問をお寄せください！

議会や委員会で取り上げてほしい事項がありましたら、お気軽にご相談ください。議会・委員会での質問や要望は市の事業に係るものとさせて頂きます。

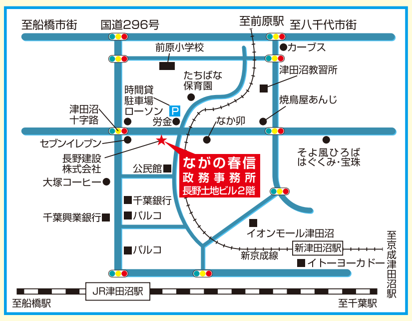
その他、国や県に対するご要望・陳情も、お寄せください。

FAX:047-474-4719
Email:harunobu@choshunkai.jp
※必ずお名前とご連絡先をご記入ください。

長野春信　検索
http://choshunkai.jp/
携帯からもアクセスできます!

町会・自治会等と連携し、要望の収集や政策立案、広報、ボランティア活動など、精力的に活動しております。

ながの春信政務事務所
TEL:047-474-4718
〒274-0825
船橋市前原西2-21-13 長野土地ビル2階



ながの春信　プロフィール

船橋市議会議員
千葉県自衛隊協力会連合会青年部会　理事

１期目　常任委員会：市民環境経済委員会 副委員長
２期目　常任委員会：建設委員会 副委員長
文教委員会 委員長

経歴
- 公益社団法人千葉青年会議所OB
- 船橋市PTA連合会　副会長（平成26年度）
- 船橋市立前原小学校PTA会長（平成25･26年度）
- 明治大学　公共政策大学院　ガバナンス研究科　公共政策学修士
- 日本大学　法学部政治経済学科
- 日本大学習志野高等学校
- 船橋市立二宮小学校・二宮中学校
- 社会福祉法人長春会　たちばな保育園（前園長）
- 一般財団法人長春会　障害者支援事業（前理事長）
- 船橋市消防団第13分団2班　団員

資格
- 社会福祉士
- 介護福祉士
- 社会福祉主事
- 知的障害援助専門員
- 一級建築施工管理技士
- 一級土木施工管理技士
- 一級管工事施工管理技士
- 日本傳天心流空手道　二段